

家庭でごみの減量・リサイクルの取組を！

5月30日～6月5日は「ごみ減量・リサイクル推進週間」です

出雲市の燃えるごみは、「生ごみ」と「紙ごみ」で約70%を占めています(令和4年10月組成調査より)。
ごみの運搬・処理には、多くの手間や時間、エネルギー、そして費用がかかっています。
ちょっとした工夫でごみを減らし、環境にも家計にもやさしい習慣を始めてみませんか。

「生ごみ」は… しぼって減量！

三角コーナー等のごみは、ネット状のごみ袋に入れて、捨てる前に
ギューーーーッとしぼりましょう！
約25%の量を減らすことができます！

水分が減ると臭い
も軽減されます！



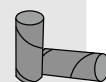
「紙ごみ」は… 雑がみリサイクルで減量！

次の紙は、全て「雑がみ」として
リサイクル可能です。

- ・紙袋、包装紙
- ・ティッシュやお菓子、おもちゃなどの紙箱
- ・学校などで配布されるプリント
- ・トイレトペーパーやラップなどの芯



雑がみは紙袋にまとめて入れ、
リサイクルステーションへ
持ち込むと便利です。



おたずね／環境施設課 TEL 21-6988

緑の募金

にご協力をお願いします

緑の募金とは

緑の募金は、さまざまな恩恵を与えてくれる森林や緑を豊かにするため、一人ひとりが、それぞれの立場、可能な方法で、誰もが参加できる社会貢献です。集められた募金は、身近な緑を増やし、未来を担う子どもたちの緑を想う気持ちを育む活動に活用されています。

令和7年度について、出雲市で約520万円、県全体では約3,590万円の募金をいただきました。
緑の募金の趣旨をご理解いただき、この募金のご協力をよろしくお願い申し上げます。

出雲市の「緑の募金」の活用事例

皆さまにご協力いただいた緑の募金は、出雲市でも森林保全や緑化推進活動などに活かされています。

◆「公募事業」の実施

…市民による森林整備、環境緑化、緑化普及、国際緑化協力事業

令和7年度は、学校や地域団体など5団体が緑の募金を活用し、間伐体験や研修会などの取組が行われました。

◆「緑の少年団」活動

…小中学生による緑に関する学習活動・奉仕活動・野外活動等

出雲市内では、19校の小中学校が緑の少年団として活動し、森林内での野外活動、環境美化活動など、さまざまな取組が行われています。



出雲市内の山林での間伐体験

おたずね／森林政策課 TEL 21-6996

ひと・もの・いのちをつなぐ

高規格道路 境港出雲道路



高規格道路「境港出雲道路」は、山陰道とともに
宍道湖・中海圏域を8の字で結ぶ、島根半島側の基幹道路です。

魅力ある観光地と観光地をつなぎ、観光客の周遊を促します。

空港・港・工業団地などをつなぎ、地域のものづくりが活性化します。

ひと
をつなぐ
もの いのち

地域と地域を災害に負けない道路でつなぎ、全ての人の安心安全を確保します。

出雲大社

約60分 → 約40分に！

松江城

約110分 → 約70分に！

トピック

境港出雲道路の優先整備区間が決定！

令和7年に行われた意識調査の結果等を踏まえ、境港出雲道路の未着手区間における優先区間が、特に交通課題が集中している出雲西部の一部区間に決定しました。今後、この優先区間について、概略ルートや構造などの検討が行われていきます。



一言メモ

高規格道路って？

高規格道路とは、主要な都市や重要な空港・港湾を連絡するなど、広域的な道路ネットワークを構成する道路で、サービス速度が概ね60km/h以上の道路のことです。

境港出雲道路
市HP →

